

企画名	しぜんのだいすき、だいじさがし	実施日時	2014 年
		場所	鯖江
		ジャンル	自然体験
企画担当者 (リーダー◎)	◎米谷、大園		
企画概要	クイズや笹の葉レースを使って、植物や生き物に触れてもらう		
実施年齢・実施人数	鯖江の参加者		
必要 備品	借り出し品	特になし	
	持ち寄り品	子供たちに見せるパネル、筆記用具、虫除けスプレー	
	参加者 持ち物	特になし	
【目的】			
<ul style="list-style-type: none"> ・自然への感心を高め、自然の多様性に気づく ・笹の葉レースで使う笹の葉を取る 			
【プログラム詳細】			
所要時間: 15 分 (説明 3 分、コンテンツ 10 分、解説 2 分)			
<p>①森林の中で見つけ出して欲しい生き物・植物が書かれた紙を子供たちに配る。多く見つけられたほうがエコポイントをもらえると説明。見つけるもの: 穴のあいた葉っぱ、蜘蛛の巣、まつぼっくり、枯葉、セミ、かえる、バッタ、笹の葉</p> <p>②学生は子供と一緒に探しに行く。笹の葉や松ぼっくりは見つけたら手にとってもらう。その他は見つけたら子供が学生に知らせる。</p> <p>③森を抜けたところで、子供たちに松ぼっくりと笹の葉についてお話をする。 →まつぼっくりについてクイズ形式でお話。子供たちが手に持っているまつぼっくりを解体してもらい、まつぼっくりを構造している一つ一つが実は種であることを説明。 →笹の葉には保存料が含まれており、昔から日本では食べ物を包んで保存することに使われていたことなどを伝える。</p>			
【特記事項】			
とくになし			
【企画を終えて(振り返り)】			
フィードバックは実施していない			